



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

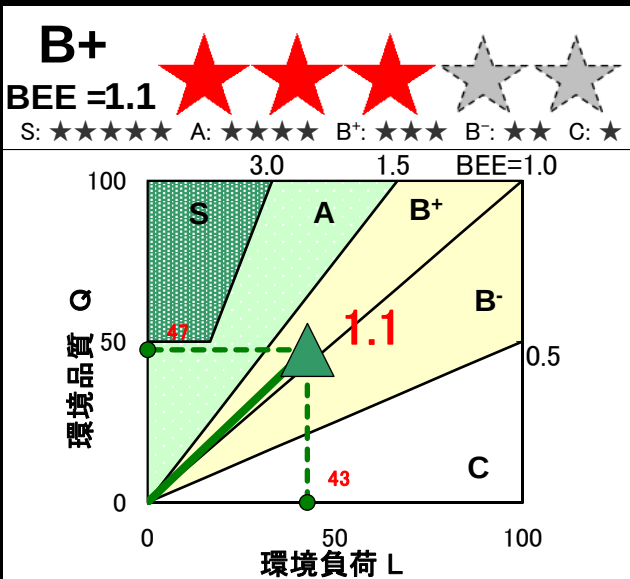
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)ソフトウェア・サービス新大阪第2ビル新築工事	
建設地	淀川区西宮原1丁目	
建築用途	事務所/自動車庫/自転車駐車場	
建築主	(株)ソフトウェア・サービス	
設計者	(株)奥村組西日本支社一級建築士事務所	
敷地面積	663.96	m ²
建築面積	563.08	m ²
延床面積	4,279.75	m ²
構造/階数	S造	/ 地上9階
完了年(予定)	2027年4月	

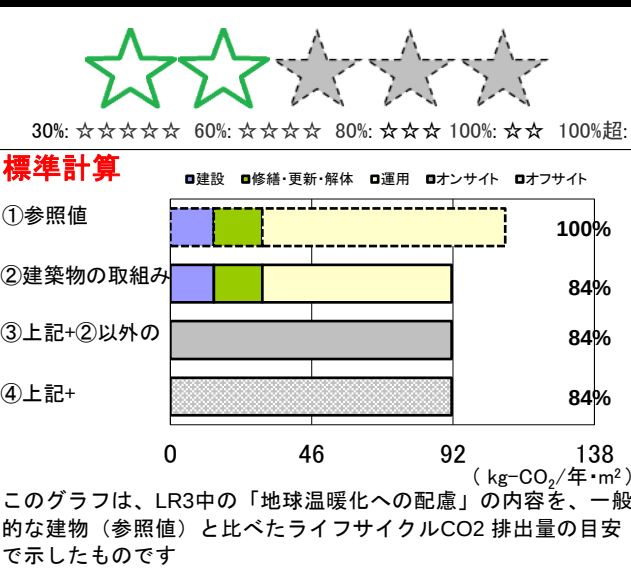
1-2 外観



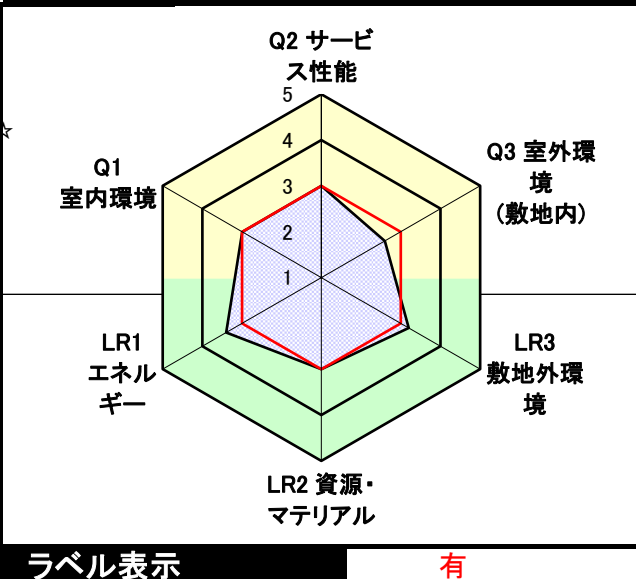
2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)



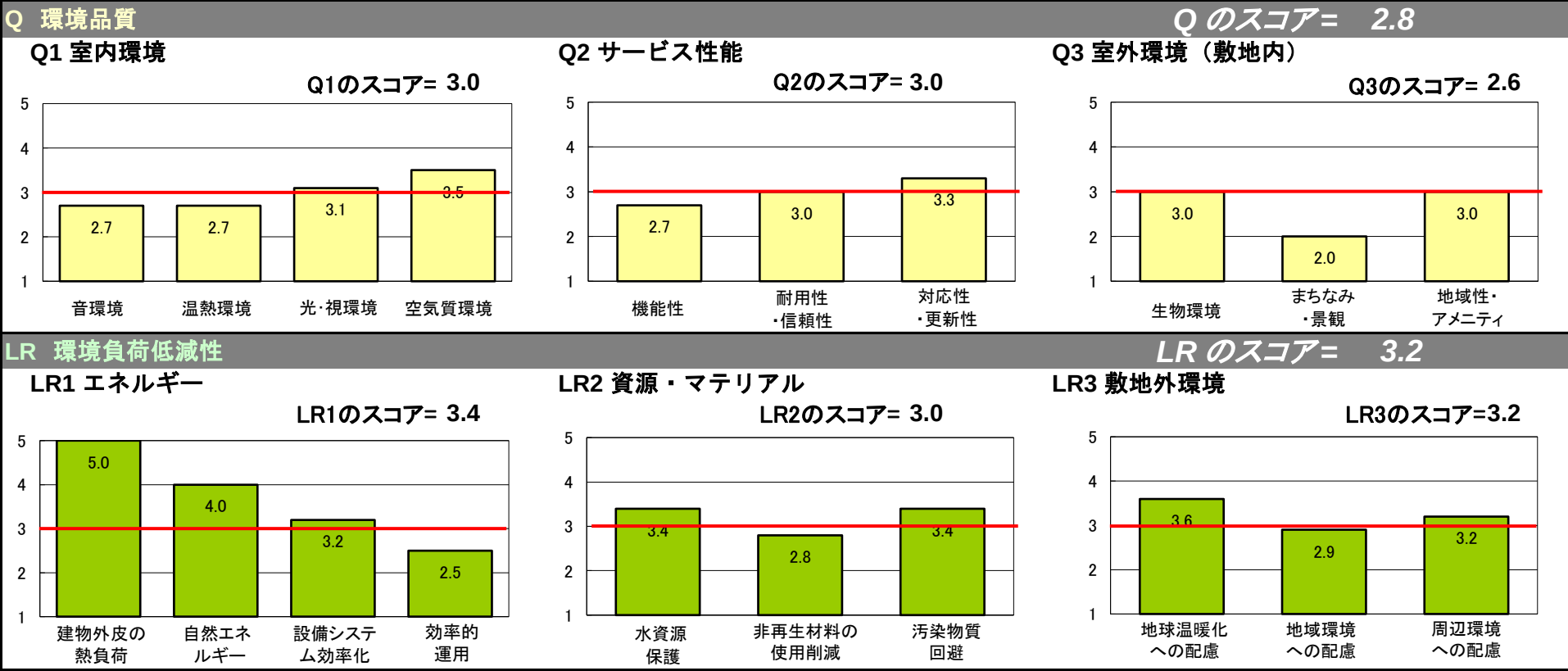
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 エコボイドや太陽光設備など自然に配慮した設備システムを採用している。 ダブルスキinkerテンウォールで環境配慮型外装システムを採用している。		その他 北面はダブルスキinkerテンウォール、内側建具にはLow-E複層ガラスを採用している。
Q1 室内環境 内装材は、F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。 エコボイドによる積極的な昼光利用をしている。	Q2 サービス性能 十分な広さの執務スペースや階高を確保している。 災害時を想定し、非常用発電設備、無停電電源設備を設置	Q3 室外環境 (敷地内) 屋上緑化ユニット工法を採用。エコボイドによる開放的な空間を内部空間と連続させている。
LR1 エネルギー エコボイド、太陽光設備の設置により自然エネルギーを採り入れている。	LR2 資源・マテリアル 節水泡沫水栓、節水型便器を採用している。	LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインチェックリストの過半を満たしている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.6
配慮事項	ライフサイクルCO2排出量が一般的な建物以下	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	3.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	敷地内にできる限りの緑化をしている	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	ダブルスキーンカーテンウォール、Low-Eガラスの複層ガラスを採用	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.2
配慮事項	高効率な設備により、ライフサイクルCO2の排出を抑制している	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
(基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BEI][BEIm]
	- (相当)	0.78
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]
	0.78	-
		非住宅部分[BEI][BEIm]
		0.78